動　物

大切なペットのために

くま経プレス

ミニチュアダックスが警察犬審査に合格

熊本県警察本部

▶手を添えてペッキーに高所通過を促し、服従訓練をする新久保さん

▲新久保美枝子指導士と警察犬・ペッキー

熊本県警察本部（熊本市中央区水前寺6丁目）の嘱託警察犬に、このほどミニチュアダックスフンドのペッキー（雌、3歳）が合格、4月から嘱託期間が始まります。

小型犬の合格は同県警初で、同犬種の合格は全国初。現在嘱託候補犬として、人吉市相良村柳瀬の開田警察犬訓練所で訓練を続けています。任期は4月から1年間。宮崎県に在住し、要請を受けた際に出動します。

指導士の新久保美枝子さん（33歳）は「小柄な体格を生かし、大型犬では捜索できない場所での活躍を期待しています」と話しています。

動物病院・クリニック

龍田6丁目に診療所を移転
中央動物病院

▲熊本市北区龍田陣内4丁目に移転した中央動物病院

▶犬用、猫用の待合室を設けた院内

熊本市北区龍田陣内4丁目の中央動物病院は1月15日、同区龍田6丁目に診療所を移転しました。

場所は龍田小学校の筋向かい。院内は白色を基調とし、天井を高くすることで明るく清潔感のある雰囲気を演出したといいます。1階は犬用、猫用の待合室および入院室、受付、処置室、診察室、手術準備室、手術室、超音波検査や眼科診療を行う暗室、レントゲン室、ペットホテル、トリミングルーム、スタッフルーム、2階は住居を設けました。駐車場は12台収容。

本武院長は「犬猫の待合室と入院室を分けることで、犬の吠える声で猫にストレスを与えないよう工夫しました」と話しています。

院内にICUを導入
大津動物クリニック

▲院内に導入したICU（集中治療室）

大津町室の大津動物クリニックはこのほど、院内にICU（集中治療室）を導入しました。

同院は昨年9月に移転開院から1年がたち、設備投資の一環として導入したもの。東京メニックス製のICUで、小型動物から大型動物まで収容するタイプ。酸素の濃度や湿度管理が出来き、主に呼吸困難や心臓病、術後管理などに使用します。

同院は「院内では内視鏡を導入し、ホームページをリニューアルするなどサービス向上を目的とした設備投資を進めています。今後とも年々高度化する獣医療に対応し、ペットオーナーに満足される病院を目指していきます」と話しています。

第3弾 動物のお医者さんに聞いてみました！

熊本市獣医師会会員
ビッグベア動物病院
長尾 孝之 院長

※詳しい住所と地図は16ページをご参照ください。

第1弾「熱中症」、第2弾「ウイルス性感染症」に引き続き、今回は猫の「避妊・去勢手術」について、ビッグベア動物病院（熊本市東区小山3丁目）の長尾孝之院長にお話を伺いました。

Q 春に注意すべきことは？

猫の発情は日照時間と関係があると言われ、昼が長くなる春は猫の妊娠・出産が増えます。そこで今回は、避妊・去勢手術の大切さについてご説明します。

Q 避妊・去勢は、本当にしたほうがいいの？

避妊・去勢手術をしなければ、望まれない子が生まれる可能性があります。きちんと計画を立てて、産ませるつもりが無ければ、子供が生まれないようにしておきましょう。不要な子の出産予防以外にも、雌では子宮・卵巣・乳腺、雄では精巣・前立腺（犬）等に関わる疾患の予防になります。病気を防ぐことは、動物達と一緒に生活する上で、とても大事なことです。年齢を重ねることによって発症しやすくなる疾患が多いので、高齢になる前に手術を済ませておきましょう。

Q そのほか、妊娠の予防策は？

効果的なのは外飼いをしないことです。特に猫は完全屋内飼育にすることをお薦めします。屋内飼育は野良猫との妊娠防止のほか、伝染性の感染症、猫同士のけんか、交通事故などを防ぐことにもつながります。

Q 手術前にしておくべきこと、準備するものは？

まず即日手術することは難しいということを認識しておいてください。事前に予約を取り、一度獣医師の先生と話しておくことが大切です。

また、手術前は食事を抜きます。時間は大体6～10時間程度で、手術当日の朝食を抜いてもらいます。水は朝まで飲んでもOK。

Q 妊娠してしまったら？

動物の場合、生まれる直前まで堕胎することは可能です。堕胎の際は子宮ごと取り出して処置をします。一般的に動物の妊娠期間は約2カ月と言われています。「妊娠期間は短い」ということを認識し、早めに行動するようにしましょう。

いざ生まれたら、その子を大切に飼ってくれる人を探し、最後まで責任を持って引き渡してあげましょう。離乳する生後2カ月までは母猫と離さず、引き離す際は、動物病院で健康診断と予防接種までしておくとGOOD。

Q 他に注意することは？

犬に関して言えば、春は狂犬病やフィラリア、ノミ・ダニなどの予防の季節です。忘れずにワクチンを打ってしっかり予防しましょうね。

「悲しみから希望の朝へ」をテーマに、新サービスを開始　植木ペット霊園

華厳宗東大寺末真善寺
副住職
蠣原法勝 さん

「悲しみから希望の朝へ」。平成25年度の新テーマを掲げました。スタッフ一丸となり、慈愛の気持ちを大切にし、ご家族様に安心と納得をお届けする企業であり続けます。今年も日々精進し、誠心誠意ご供養いたしますので、引き続きご愛顧のほどを賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

当霊園は1月から、ペットの葬儀プランに樹木葬を追加いたしました。樹木葬の名称は「記念樹葬」。火葬を済ませた遺骨の一部を、分骨器としても使える桐箱に入れ、観葉植物を植えたプランターに埋葬します。料金は1万円から。

また、当社では子犬の販売を開始いたしました。子犬はチワワとプードルを中心にかわいい子犬を紹介させていただきます。詳しくはお問い合わせください。